

第 7 次三重県医療計画評価表

脳卒中対策

項目		策定時	目標	1 年後	2 年後	3 年後	4 年後	5 年後	6 年後
脳血管疾患による年齢調整死亡率※ ¹	男性	34.7 【H28】	29.0 以下	33.0 【H29】	31.2 【H30】	35.1 【R 元】	33.4 【R 2】	30.7 【R 3】	29.8※ ² 【R 4】
	女性	19.8 【H28】	16.0 以下	20.5 【H29】	18.9 【H30】	18.4 【R 元】	17.1 【R 2】	17.3 【R 3】	17.9※ ² 【R 4】
特定健康診査受診率・特定保健指導実施率	特定健康診査受診率	53.0% 【H27】	70% 以上	54.2% 【H28】	55.0% 【H29】	56.3% 【H30】	58.3% 【R 元】	57.7% 【R 2】	59.3% 【R 3】
	特定保健指導実施率	17.5% 【H27】	45% 以上	19.0% 【H28】	20.0% 【H29】	20.6% 【H30】	23.6% 【R 元】	21.9% 【R 2】	23.7% 【R 3】
受入困難事例の割合※ ³	現場滞在時間 30 分以上	3.8% 【H28】	3.3%	3.9% 【H29】	3.7% 【H30】	3.3% 【R 元】	3.2% 【R 2】	4.1% 【R3】	5.3% 【R4】
	医療機関への要請回数 4 回以上	2.3% 【H28】	2.0%	2.1% 【H29】	2.1% 【H30】	1.2% 【R 元】	0.8% 【R 2】	1.6% 【R3】	2.3% 【R4】
脳梗塞に対する t-P A による脳血栓溶解療法を 24 時間実施可能とする圏域	7 圏域 【H29】	8 圏域	7 圏域 【H30】	7 圏域 【R 元】	7 圏域 【R 2】	7 圏域 【R 3】	7 圏域 【R 4】	7 圏域 【R 4】	調査中
他の医療機関等と連携のための協議を行う病院数	延べ 53 施設 【H29】	延べ 69 施設	延べ 55 施設 【H30】	延べ 70 施設 【R 元】	延べ 74 施設 【R 2】	延べ 80 施設 【R 3】	延べ 79 施設 【R 4】	延べ 84 施設 【R 5】	

※ 1 年齢調整死亡率（人口 10 万対）について、令和 2 年分から国の公表値は、算定の基礎となる基準人口モデルを「昭和 60 年モデル」から「平成 27 年モデル」に変更されていますが、これまでの進捗状況の経緯を把握するため、従前どおりの「昭和 60 年モデル」を用いた集計としています。

※ 2 厚生労働省の令和 4 年人口動態調査をもとに三重県で独自集計

※ 3 脳卒中、心筋梗塞等を含むすべての疾患における重症以上案件

心筋梗塞等の心血管対策

項目		策定時	目標	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後
急性心筋梗塞による年齢調整死亡率※ ¹	男性	20.6 【H28】	15.5 以下	19.5 【H29】	18.2 【H30】	14.5 【R元】	16.3 【R2】	15.3 【R3】	16.7※ ² 【R4】
	女性	7.6 【H28】	5.7 以下	7.5 【H29】	6.9 【H30】	5.2 【R元】	6.1 【R2】	5.3 【R3】	5.5※ ² 【R4】
特定健康診査受診率・特定保健指導実施率	特定健康診査受診率	53.0% 【H27】	70% 以上	54.2% 【H28】	55.0% 【H29】	56.3% 【H30】	58.3% 【R元】	57.7% 【R2】	59.3% 【R3】
	特定保健指導実施率	17.5% 【H27】	45% 以上	19.0% 【H28】	20.0% 【H29】	20.6% 【H30】	23.6% 【R元】	21.9% 【R2】	23.7% 【R3】
受入困難事例の割合※ ³	現場滞在時間30分以上	3.8% 【H28】	3.3%	3.9% 【H29】	3.7% 【H30】	3.3% 【R元】	3.2% 【R2】	4.1% 【R3】	5.3% 【R4】
	医療機関への要請回数4回以上	2.3% 【H28】	2.0%	2.1% 【H29】	2.1% 【H30】	1.2% 【R元】	0.8% 【R2】	1.6% 【R3】	2.3% 【R4】
心血管疾患リハビリテーションの実施病院における心臓リハビリテーション指導士の配置率		56.3% 【H29】	100%	62.5% 【H30】	64.7% 【R元】	63.2% 【R2】	68.4% 【R3】	68.4% 【R4】	調査中

※¹ 年齢調整死亡率（人口10万対）について、令和2年分から国の公表値は、算定の基礎となる基準人口モデルを「昭和60年モデル」から「平成27年モデル」に変更されていますが、これまでの進捗状況の経緯を把握するため、従前どおりの「昭和60年モデル」を用いた集計としています。

※² 厚生労働省の令和4年人口動態調査をもとに三重県で独自集計

※³ 脳卒中、心筋梗塞等を含むすべての疾患における重症以上案件